

ナノテクノロジーを基盤とする次世代エネルギー材料・デバイスの物質科学
「若手研究者講演会：次世代エネルギー材料プロセッシングの新展開」

主催：物質・デバイス領域共同研究拠点物質創製開発研究領域部会 A-2 領域
特定研究テーマ 【グリーンナノサイエンス・デバイス研究開発】

特定研究課題 A-2

「ナノテクノロジーを基盤とする次世代エネルギー材料・デバイスの物質科学」

共催：内閣府最先端研究開発支援プログラム

「高性能蓄電デバイス創製に向けた革新的基盤研究」

協賛：東北大学多元研サステナブル理工学研究センター

日時：2014年3月12日（水）

場所：東北大学多元物質科学研究所（宮城県仙台市片平2-1-1）

素材工学研究棟1号館 2階交流スペース

2014年3月12日（水）

- 14:00～14:05 開会の挨拶 「特定研究課題のミッション」
東北大学 多元物質科学研究所 本間 格
- 14:10～14:30 「ADEMによる粉碎過程の数値解析」 石原真吾 氏
- 14:30～14:50 「放射性セシウムの土壌への固定化」 伊藤史朗 氏
- 14:50～15:10 「メカノケミカル法による複合酸化物の合成」 張其武 氏
- 15:10～15:30 「超臨界流体による高品質グラフェンの合成」 岡 伸人 氏
- 15:30～15:50 「シアノ基を有するキノン系有機分子のリチウムイオン二次
電池正極特性」 柳橋 宣利 氏
- 15:50～16:10 「キノン系有機活物質における骨格構造の変化及び窒素置換
によるリチウム電池特性への影響」 谷木 良輔 氏

【問い合わせ先】

本間 格（東北大学 多元物質科学研究所）

高山（秘書） takayama@tagen.tohoku.ac.jp

電話： 022-217-5815